

よくぞ フェスティバル
YOXO FESTIVAL 2025
-横浜でみらい体験-

企画概要

202410

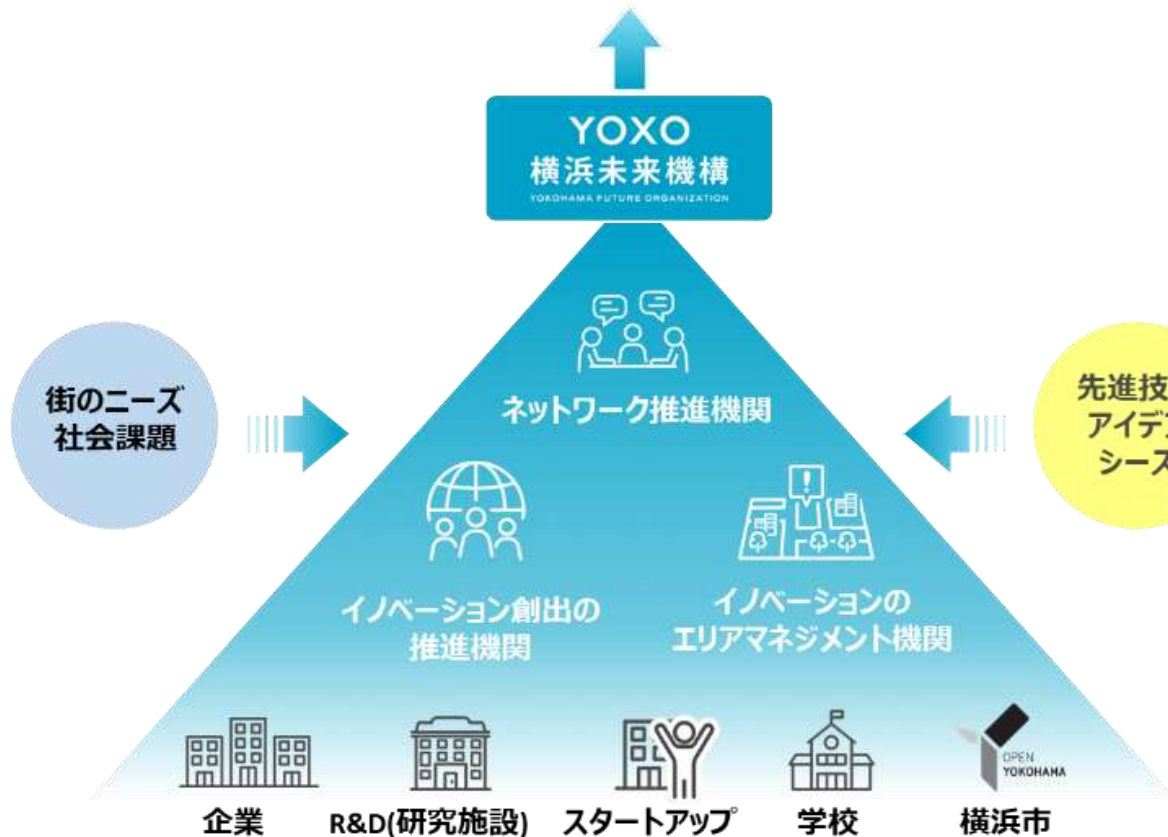
YOXO
横浜未来機構
YOKOHAMA FUTURE ORGANIZATION



横浜未来機構とは

横浜からイノベーションの創出を目指す、産学公民連携組織

未来都市モデル形成
スマートな街・持続可能な社会、新たな市場創出



YOXO
横浜未来機構
YOKOHAMA FUTURE ORGANIZATION

組織形態	任意団体
設立日	2021年3月31日
役員	
会長	梅原 出 横浜国立大学 学長
副会長	井上 滋邦 AGC株式会社 エグゼクティブ・フェロー
理事	大塚 寛 PST株式会社 代表取締役
	佐藤 広毅 横浜市 副市長
	馬場 久美子 JFEエンジニアリング株式会社 常務執行役員
	福永 満 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 執行役員
	細野 徳重 三菱地所株式会社 横浜支店長
監事	小林 義雄 株式会社横浜銀行 地域戦略統括部 部長
会員	正会員107団体、特別会員 横浜市、賛助会員24団体、連携・協力団体27団体

web <https://yoxo-o.jp/>

YOXO（よくぞ）とは…

産学公民の多様なプレイヤーが組織や領域を超えて連携し、横浜からイノベーションを創出していくムーブメントを象徴するコンセプト



イノベーターやクリエイターが「未来」に向けた新しいアイデアや技術を持ち寄り、領域を越えて交流することで、ひらめきを得たり、ワクワクを体験できるお祭り。



街中でみらい体験

未来をテーマに展示や実証実験、デモ、ワークショップを商業施設や公園など街中で実施します。



企業と市民の交流の場

出展者同士（企業・個人）、出展者と来場者など領域を越えた交流が生まれます。



イノベーションを育てる

多種多様な意見・アイデアが創出され、出展者・来場者皆で、街でイノベーションの種を育てます。

企業や学校、個人、イノベーター、クリエイターによる「未来」をテーマとした展示（ロボット、モビリティ、XR等）、デモ、ワークショップ、スタートアップによる技術実証、見て・触って・あっと驚くユニークな展示、日頃の学習や研究成果の発表等

ブース ●企業展示 「未来」をテーマに社会実装されたサービスから実証実験中のアイデア、ソリューションの展示
●ガジェット 企業有志、一般から「未来」を創発させるような機器、サービスの展示



※内容・画像は2024年実績

イベント

- デモ・トークイベント
- ワークショップ

ステージ上での成果発表やデモ、「イノベーション」をテーマとしたトークイベント
科学、工作、創作、アートなど子供向けワークショップ



※内容・画像は2024年実績



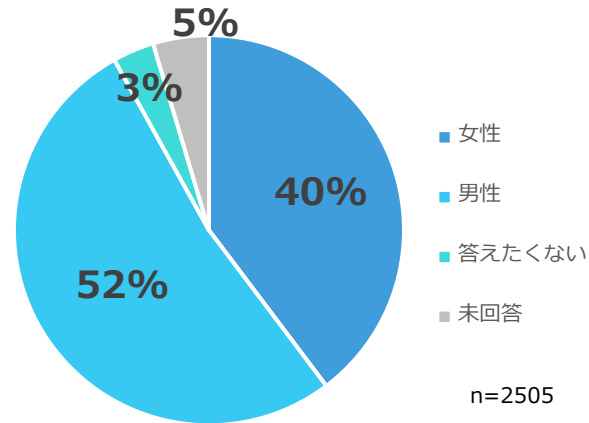
来場者データ（2024年開催時）

来場者数

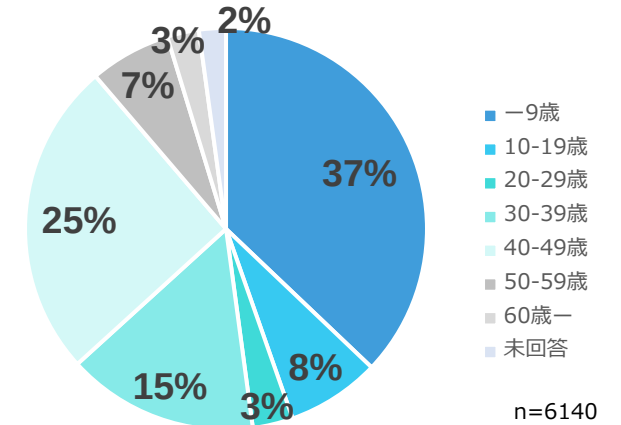
約**55,000**人

（2日間10会場延べ人数）

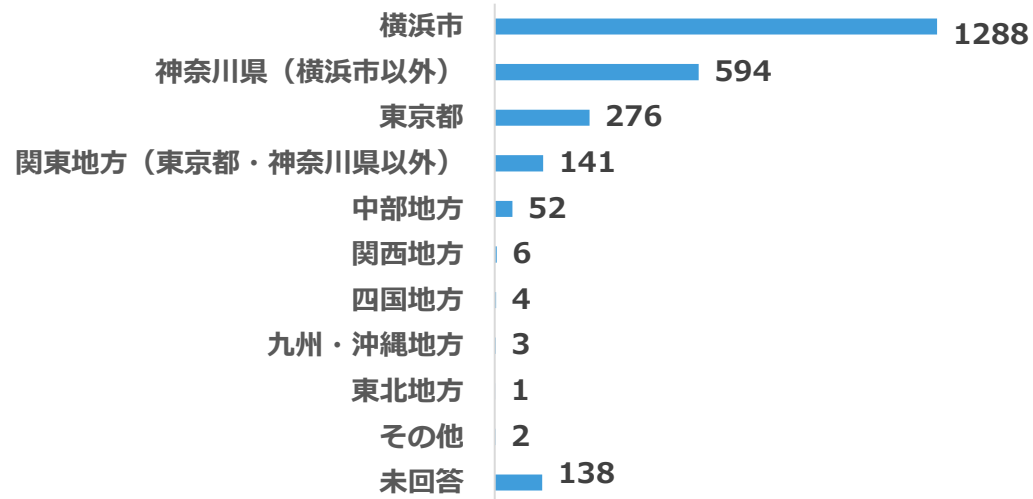
性別



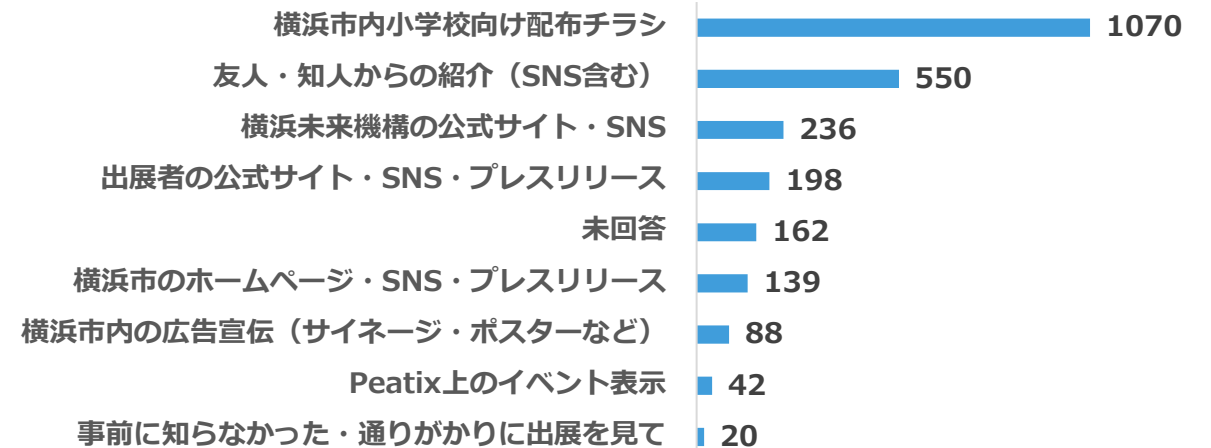
年齢層



居住地



YOXOFESTIVALをどこで知りましたか？





「企業と市民」との交流

市民と出展者である企業・大学等との交流機会を構築します。

これにより「企業等のユーザーニーズ理解」及び「こども・学生など次世代人材の育成」を促進します。

「ビジネス人材間」の交流

イベントでの共感をもって業種・業態を超えたコラボレーションのきっかけを構築します。

「まちぐるみでのイノベーション創出」を推進するイベントとして発信

感動やワクワク感を生む、ゆるやかにイノベーションに触れられるイベントとして

横浜のイノベーションのムーブメント構築を目指し、将来は国内外へ発信するイベントに成長することを目指します。

世界からイノベティブな人や企業が集まる場
複合的なフェスティバル (Innovation、Music、Art ...)



YOXO FESTIVAL 2025 ～横浜でみらい体験～

コンセプト：

イノベーターやクリエイターが「未来」に向けた新しいアイデアや技術を持ち寄り、領域を越えて交流することで、ひらめきを得たり、ワクワクを体験できるお祭り。

趣旨：

- ・多様な人材による、日頃の研究開発や学習の成果などを発表する場
- ・組織や領域を越えて、イノベーションのきっかけとなる新たな出会いを数多く生み出す
- ・ネットワークやコミュニティの形成、新ビジネスの創生、次世代を担うイノベーション人材の育成につなげる

開催日：Business Day

2025年1月24日（金）12:00～19:00

Open Day

2025年1月25日（土）11:00～19:00

2025年1月26日（日）11:00～17:00

入場料：無料（一部有料のプログラム、予約制のプログラムがあり）

主催：横浜未来機構 共催：横浜市（予定）

<https://yoxo-o.jp/yoxofestival/>

3回目の開催
Business Dayを新設
全18会場
110ブース+30イベント





YOXO FESTIVALはイノベーター、クリエイターが参加する、横浜最大級のイベントです。

イベント運営および出展は、多くの協賛者様のご支援によって実現します。

本イベントへの協賛を通して、イノベーター、クリエイターに対する支援を賜るとともに、ユニークなガジェットや未来のテクノロジー、アイデアに関心を持つ出展者・来場者が一堂に会する機会を活用いただければ幸いです。

協賛のメリット

企業、イノベーター、
クリエイター、子供たちに
PRができます



様々な企業と
ネットワーク形成が可能です



来場者に対し
マーケティングができます



横浜市内の小学校・特別支援学校の
児童・生徒及び教職員約19万人にチ
ラシを配布します。

イベント当日は子供から就業者まで
幅広い来場者が見込まれます。

横浜未来機構会員（131団体）や様々
なイノベーターコミュニティに告知
します。

出展者や横浜未来機構会員とのビジ
ネスマッチング、ネットワーク形成
ができます。

来場者（前回実績：延べ約55,000
人）に対して各種調査、アンケート
の実施が可能です。

サンプリング等の販売促進、物販も
可能です。



プラチナスポンサー

■プラン内容

- すべての広告媒体に最大サイズでのロゴ掲載（チラシ、デジタルサイネージ、ポスター、協賛ボード、公式Web等）
- メインステージでの基調講演枠（45分）
- VIP限定ランチイベントへの参加枠（5名）
- 前夜祭での企業PRタイム（5分）
- オープンデイ最大規模のスポンサーブース（9㎡）
- ビジネスデイ前夜祭参加者約500名のリード情報提供
- ビジネスデイのランドマークプラザ内特別スポンサーブース（12㎡）
- 横浜未来機構との共同プレスリリースの発信
- 挑戦する社員のインタビュー記事の作成とYOXOサイト内での掲載（2記事）

■金額

800万円（税別）

■募集スポンサー企業数

3社

ゴールドスポンサー

■プラン内容

- すべての広告媒体に中サイズでのロゴ掲載（チラシ、デジタルサイネージ、ポスター、協賛ボード、公式Web等）
- メインステージでのパネルディスカッション参加枠（1名）
- VIP限定ランチイベントへの参加枠（3名）
- オープンデイ中規模のスポンサーブース（6㎡）
- ビジネスデイのランドマークプラザ内特別スポンサーブース（12㎡）
- 横浜未来機構との共同プレスリリースの発信
- 挑戦する社員のインタビュー記事の作成とYOXOサイト内での掲載（1記事）

■金額

500万円（税別）

■募集スポンサー企業数

10社

シルバースポンサー

■プラン内容

- 主要な広告媒体へのロゴ掲載（チラシ、デジタルサイネージ、ポスター、協賛ボード、公式Web等）
- VIP限定ランチパーティへの参加枠（1名）
- オープンデイ小規模のスポンサーブース（3㎡）
- 横浜未来機構との共同プレスリリースの発信
- 挑戦する社員のインタビュー記事の作成（1記事）

■金額

100万円（税別）

■募集スポンサー企業数

10社



協賛メニュー

ポスターに企業・団体名を掲載します。横浜駅、みなとみらい駅中心に2週間以上の掲出、推定リーチは1000万以上。

P	事前案内チラシ
G	部数：約20万部
S	配布先：横浜市内小学校、 特別支援学校、MM地区商業施設 発行日：2025年1月（予定）



横浜市の小学生全員に配布します

P	ポスター
G	場所：横浜駅構内、MM地区商業施設、 MM線各駅など（予定）
S	期間：2025年1月～（予定） 想定閲覧者数：33,300,000人（14日間）

P	デジタルサイネージ
G	場所：商業施設、MM線など（予定）
S	期間：2025年1月～（予定） 想定閲覧者数：1,400,000人（14日間）



横浜駅、みなとみらい21地区
商業施設、みなとみらい線の
駅構内などに掲示します

P	協賛ボード
G	場所：メインステージ横
S	



公式web

web：15万PV
（2024年開催1カ月前～開催日）

リーフレット

部数：5000部
配布先：来場者

※金額に応じた大きさになります。 ※内容が変更になる可能性があります。
※画像はイメージになります。



協賛メニュー

ブースは来場1日8000名程度。プラチナスポンサーにはビジネスデイに参加する学生社会人約500名のリードも提供。

P 出展ブースの提供（1/25-26）

G サンプル等の販売促進、物販可能なエリアのブースを提供。

場所：グランモール公園

(<https://maps.app.goo.gl/yLSVFrWym6ZR3SVBA>)

ブースサイズ：54㎡～

来場想定数：8,000人/日（2024年実績）



P ビジネスデイ出展ブースの提供（1/24）

G サンプル等の販売促進、物販可能なエリアのブースを提供。

場所：ランドマークプラザ1階のフェスティバルスクエア

ブースサイズ：12㎡～

来場想定数：2,000人/日（2024年実績）

P ビジネスデイ参加者リード提供

Business Dayの参加者約500名の学生社会人リード提供。

P 出展者とのネットワーク形成

G 100者以上の出展者とのネットワーク形成、マッチング支援。

S Business Dayのプログラム連携、特別招待。（1/24開催）

- ・「技術自慢コンテスト（仮）」の登壇
- ・「トークセッション（仮）」の登壇
- ・「ミートアップエリア」での出展
- ・限定エリア・プログラム、ミートアップへの招待チケット



過去開催の様子（2023年）



YOXO FESTIVAL 2023 ～横浜でみらい体験～
 開催日：2023年1月27日（金）11:00～20:00
 28日（土）11:00～17:00
 開場：9会場
 来場者数：25,575人（2日間、7会場延べ人数）

出展者数：70ブース+15イベント
 出展者（一部抜粋）

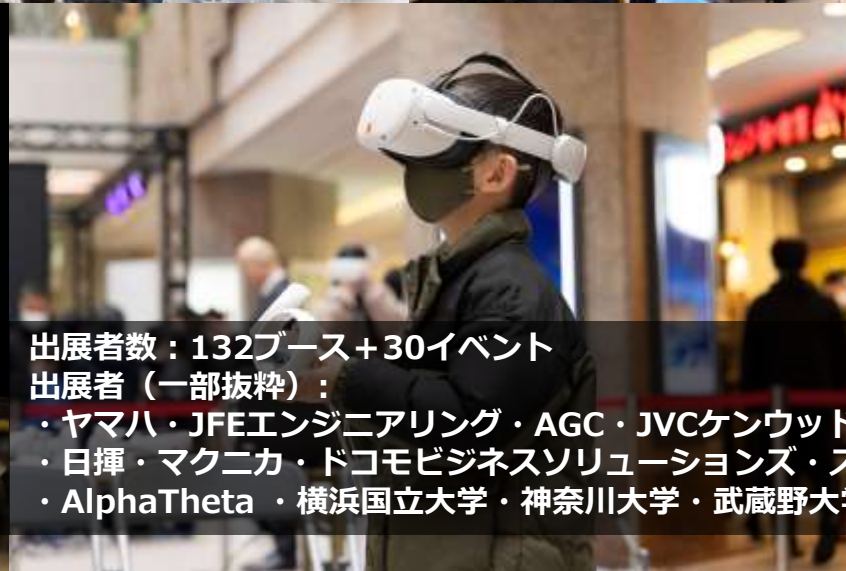
・マクニカ・LG Japan Lab・THK・京セラ・ドコモビジネスソリューションズ・AGC・ヤマハ・資生堂
 ・富士フイルムBI・東急・キャタピラー・ジャパン・岩崎学園・横浜国立大学・神奈川大学・城西国際大学
 ・三菱みなとみらい技術館・NHK横浜放送局・Robizy 他



過去開催の様子（2024年）



YOXO FESTIVAL 2024 ～横浜でみらい体験～
開催日：2024年2月3日（土）11:00～19:00
4日（日）11:00～17:00
開場：10会場
来場者数：55,312人（2日間、10会場延べ人数）



出展者数：132ブース+30イベント
出展者（一部抜粋）：
・ヤマハ・JFEエンジニアリング・AGC・JVCケンウッド・シェフラー・マツダ・京浜急行電鉄
・日揮・マクニカ・ドコモビジネスソリューションズ・ストーリーモ・ノジマ・SIC有人宇宙学研究センター
・AlphaTheta・横浜国立大学・神奈川大学・武蔵野大学・岩崎学園 他



過去開催の様子（2024年）



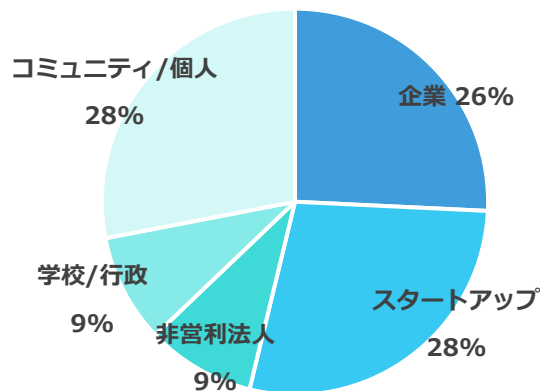


MMテラス1F
学びとSDGsエリア

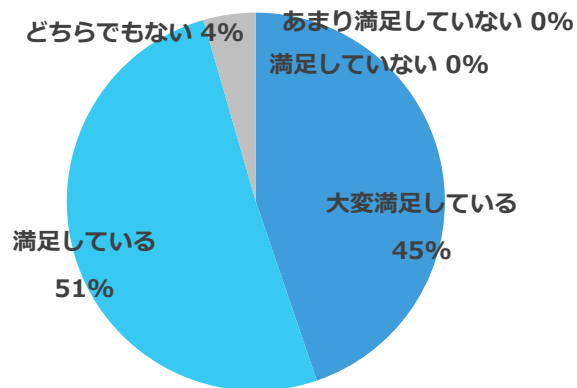




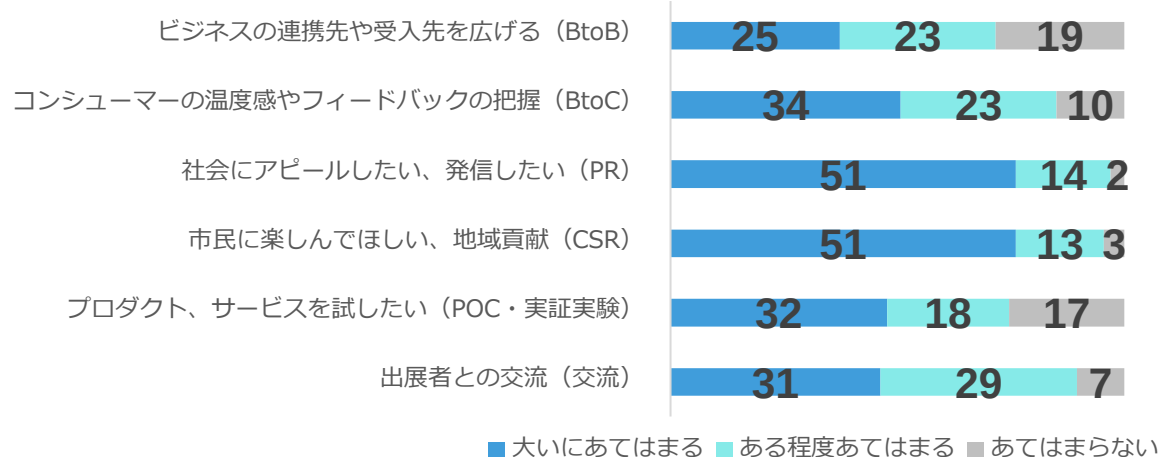
属性



満足度



出展目的



（イベントコンセプトである「領域を超えた交流」）出展者や来場者との交流から得られたこと

- ・産学連携の取組を紹介し、ハッカソン周知や**採用活動にも繋げる**ことが出来た。（D社）
- ・他出展者との交流からお互いに、同じ課題があることが分かり、大変参考になりました。また**協業の可能性が高い企業**とリアルに話せました。（N社）
- ・他のブースの方々との交流や**今後のコラボレーションに関するつながり**ができました。（S社）
- ・近隣ブースの方との意見交換、各社のブースでの参加者の反応、**地域特性など得られる情報が多かった**です。（M社）
- ・別ブースの方と交流を持て、**今後のサービスづくりや改善**のため、後日打ち合わせる機会を頂きました。（C社）
- ・BtoBの企業で一般の方と交流する機会がほとんど無い中、地域の方と交流する機会が持て自社事業について**直接意見を聞く**ことができて良かった（N社）
- ・親子連れの参加者も多く、**幅広い年齢層からのフィードバック**が得られた（A社）
- ・純粋なお子さんの行動から、新しい使い方など、**発展できそうな洞察**ができました。（J社）
- ・子どもたちと一緒にワークショップを実施でき、**サービスアップデートのヒント**をいただきました（M社）
- ・**子育て世代のお客様の意見やニーズ**を把握することができた（N社）
- ・ターゲットとなる**シニア層から、フィードバック**を得られた。（M社）